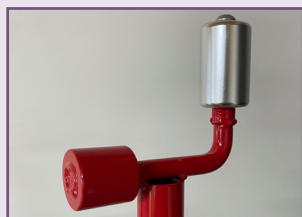




アメリカの「自転車整備用ツール専門のメーカー：EVT 社」との コラボレーションで生まれた、プロ向けのポータブル整備スタンド

EVT社の
こだわりが
詰まったクランプ

「Right Arm Clamp」は、タフな見た目とは裏腹にカウンターウェイト内蔵の滑らかな回転と、フレームを優しく、確実にホールドす繊細さを併せ持ちます。



「静かさ」と
「精度」

使用して最初に感じたのは、操作時の驚くほどの静けさとスムーズな動き。レバーの開閉一つとっても、「吸い付くような感覚」で、細やかな調整が可能です。



EVT (Efficient Velo Tools)

EVT は 1999 年、アメリカ・ワシントン州に設立された自転車整備用ツール専門のメーカーであり、同名ブランドとしても展開されています。使い心地とデザインに徹底的にこだわった、丈夫で簡易的なツールを開発し、アメリカ国内の整備現場でも高く評価されています。

素材と作り込みへの徹底的なこだわり

フレームは極太・肉厚アルミパイプ、ジョイント部・ヒンジはすべて金属製、樹脂パーツは極力排除しています。(キャップ・脚部など最小限)



以前、海外の展示会「インターバイク」で偶然見かけた真っ赤で頑丈なスタンドが印象に残っていたのですが、その時は社名すら知らず、まさかコラボレーションすることになるとは思っていませんでした。フィールドユニットが形になるまでには、通常の開発と異なり、非常に長い時間と労力がかかりました。

EVT 社は、使い心地と堅牢さに強いこだわりを持ち、自国内での製造に誇りを持つメーカーです。その EVT 社が、看板ともいえるクランプを日本製のミノウラに託すにあたっては、精度に対して非常に高い要求がありました。私たちはその期待に応えるべく、細部まで徹底して開発に取り組み、製品化に至りました。

細部には、極太かつ肉厚なアルミフレームがしっかりと車体を支えており、ヒンジ部やジョイント部にはすべて金属を採用しています。必要最低限の箇所にしか樹脂を使用しておらず、これも EVT 社の要望によるものです。この徹底した素材選定と設計により、非常に高い耐久性と長寿命を実現しています。工具を置く音以外がまったくしないその静かさ、そしてどっしりとした安定感には、アメリカ製品ならではの信念と風格が感じられました。「好きな角度に、思い通りに固定できる」その当たり前でいて最も大切なことを、あらためて実感できる機会となりました。

脚踏み式昇降リペアスタンド「ERS-1」発売開始しました!



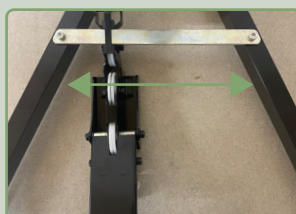
◎工具の保持や、保守のしやすさにも配慮

支柱上には工具を保持できる穴を装備。また、消耗部品交換にも対応できるよう、国内メーカーとして長期使用を見据えた体制を整えています。



◎現場に合わせたフック式设计

電動軽快車のパンク修理などを想定し、海外と違い主に座って作業を行う国内の事情に合わせて低床且つフックでの昇降設計です。



◎重たい電動車でも、軽い力で上げられる

ERS-1 は、ペダルを踏み込むだけで簡単に昇降可能。力の加減で高さも自在に調整できます。ペダルの場所は左右に動かせます。

整備スタンドと一口に言っても、作業スタイルや車体の特性によって求められる仕様は大きく異なります。ERS-1 は「軽快車メンテナンスの現実」に寄り添い、フィールドユニットは「プロの感覚」に応える、まったく異なる方向性の製品ですが、どちらも“使う人の声”を第一に考えた設計です。

今後もミノウラは、皆様の現場に寄り添い、ものづくりを進めてまいります。製品に関するご意見や導入のご相談など、ぜひお気軽にお寄せください。

MINOURA

〒503-2312 岐阜県安八郡神戸町下宮134-1
TEL (0584)27-3131 / FAX (0584)27-7505
www.minoura.jp / infodesk@minoura.jp